赤ちゃんの肌のトラブル ビジュアル版

[参考書籍:赤ちゃんと子どもの医学事典 梧桐書院]

乳児湿疹



「乳児湿疹」は乳児期(満1歳) に出現する発疹の総称で、原因 が分からない場合に付けられ る病名である。

【症状】生後1カ月頃から頭や顔、耳のうしろから胸や背中に湿ったが ではいい。 がいできれたい。 ができれたい。 かいできれたい。 かいできれたい。 かいできれたい。 かいでものもの。 かいできなみのたり。 ないできない。 できれたい。 をもれたい。 できれたい。 をもれたい。 をもれたい。 をもれたい

【予防】普段のスキン アーが必要。

【**受診**】アトピー性皮膚炎の可能性もある ので受診を。

乳児脂漏性湿疹



まゆげあたりや小鼻の横にも脂が いっぱい。

【症状】生後1 カ月から4カ月 頃、皮脂腺の多 いところについ ていたフケのよ うなものが、や がて黄色いカサ ブタになり、そ の下の皮膚が赤 くなる。

【予防】清潔が

【受診】カサブ タが厚くなった

【症状】あせもをかき

虫さされ

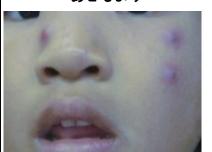


【症状】蛾、ブヨ、ダニにささ れると赤くはれる。毛虫や毒蛾 にかぶれると強いかゆみと赤く はれる。ハチにさされると赤く はれ、強い痛みがある。

【**予防**】網戸をしっかり閉め、 洗濯物を取り込む時に虫がつい ていないかチェックする。

【受診】ハチにさされた場合は すぐに受診する。その他の場合 は悪化しないうちに受診する。

あせもより



【予防】あせもをかき こわさないよう子ど もの爪は短く切って おく。

れたりする。

【受診】熱が出たり、 リンパ腺がはれるよ うなら受診する。

おむつかぶれ



医師の指示のおむつか ぶれの薬でよくならな い場合は「皮膚カンジタ 症」の場合もある。

【症状】尿や便の刺激、尿 の中のアンモニア、汗、むれ、まさつ、洗剤、刺激などが重なっておこり、皮膚が赤くただれる。さわると痛がる。

【予防】ぬるま湯やシャワ で石鹸できれいに洗い、 乾燥させる。

【受診】なかなか直らな い場合は受診する。

小児ストロフルス





【症状】春から夏にかけて多く発生。手や足に蚊にさされた固い赤い斑ができ、次第に盛り上がり、水疱ができる。かゆみがない。虫 さされの過敏反応による。

【**予防**】草原や夜など、虫 にさされないように気を配

【受診】かゆみが強いので 早めの受診を。

皮膚カンジタ症





【症状】お尻、わきの下、股にできる炎症で、「おむつかぶれ」によく似ている。赤い炎症の周りに、膿をもった赤いブツブツができる。又、オムツのあたっていない太もものシワの中にもできる。

【予防】「おむつかぶれ」と同様に清潔が第一で、 十分に乾燥させることでカンジタ菌(カビの一種)の 繁殖を防ぎます。

【受診】早めに受診を。